

第 11 回イラク・ビジネスセミナー

イラクにおける潜在的なビジネスチャンスは大きく、引き続き高い本邦企業の関心を受け、中東協力センターは、2015年6月4日(木)14:00よりホテルグランドアーク半蔵門において、第11回イラク・ビジネスセミナーを開催致しました。

本ビジネスセミナーは、今回で11回目のセミナーとなりますが、その時々において、企業の方々が関心の高いと考えられる事項をテーマとして取り上げており、今回は、イラク市場にご興味を持っている企業や関係機関他より63名の参加者がありました。

依然として、治安や政治問題等、混迷の深いイラクですが、とりわけ昨年からの大きな動きとして、イスラム過激派ISISによりモスルが占拠されました。その後、ベイジ、ティクリートの奪回といった成果の一方、今年になってアンバール州のラマディを占領され、一進一退の状況です。

このような状況下、今回は2014年1月に特命全権大使としてイラクに着任され、最前線で日本国の代表として日夜奮闘されている梨田大使閣下より「イラク情勢：現状と展望」と題し、中東におけるイラクの立ち位置と相関図を踏まえ、生の最新情報を折り込んだ「イラクの現状、そしてその展望」についてご講演を頂きました。

続いて世界的にトップクラスのリスク管理対策・警護会社であるOlive GroupのSenior Vice Presidentであるコリン・ブラウン氏から、「Successful Business in Iraq」と題しイラクの治安情勢を踏まえたイラクビジネスの進め方について、ご講演頂きました。

今回のビジネスセミナーも多数の企業の方々にご来場いただき、引き続き本邦企業にとってイラクという市場に対する関心の高さを再確認することができました。

今回のお二方の講演を通して、イラクの治安は未だ厳しい状況ながら少しずつ改善しつつあるということが窺える印象を受けました。弊センターは、引き続きビジネスセミナーの開催等を通じ、その他の活動と併せ、本邦企業のビジネス展開に寄与して参りたいと思います。



(1) 在イラク日本大使館 梨田特命全権大使



(2) Olive Group コリン・ブラウン氏